

住の地産地建が環境を守り地域を甦らす

6 まとめ

これまでシリーズ5回に亘って述べてきたように、地域の資材と技術で家を造ることが、環境を守り地域の活力を甦らせるばかりでなく、人づくりや文化の継承など広い分野に亘るそれぞれの地域の基盤的な取り組みであることをお伝えできたかと思えます。

これをお読みになった貴方は家づくりがこれからなら早速活かして欲しいと思えますし、残念ながら既にハウスメーカーの住宅を建築されてしまったなら、子供や孫の世代での住宅建築や改修に活かしてください。良い設計士と頭領に恵まれますようにお祈りしています。

最後に、これまでの効果を整理すると以下ようになります。

記

- 第一・・・ 雇用確保、伝統技術の継承
中山間地の活性化、調和のあるまち並形成
- 第二・・・ 二酸化炭素の削減
廃棄物の削減
森林の育成保全
- 第三・・・ 歴史文化の継承、観光振興
人々やまちの矜持を保つ
次世代の教育、定住
- 究極は・・・ 日本のアイデンティティーの保持
僕の、君の果てたいところ